
ハイスクールD×D コストなしの駒

瑠璃心月夜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ハイスクールD×D コストなしの駒

【Nコード】

N3314Z

【作者名】

瑠璃心月夜

【あらすじ】

オリ主ですね。

イツセーの親友3人目としての出演です
ちなみに松田・元浜・イツセーと違いエロくない子のお話です
タイトル通りで悪魔の駒のコストなしの
つまりどの駒でもないが駒として扱える主人公のお話です

01 (前書き)

注意です

本作の主人公

安部 零時 もとい レイちゃん は自分が執筆しているレイちゃんとは違います

名前が同じなだけです

お話的には原作にオリ主が入ったお話で原作通りのシナリオです
ですのでネタバレしたっぷりなので原作または今度やるアニメを見て
いる人向けのモノとなっております

バイト帰りに夕暮れの公園を通って帰ろうとしたとき

俺は見たんだ

今日はデートなんだと……最近できたかわいい彼女とデートだと自慢していた親友を見たんだ

でも親友……イツセーがその彼女に殺されているのを……

だから俺は

イツセーのもとに近づいて行ったんだ

「おい！イツセー！しっかりしろ！」

イツセーの腹に空いた穴から血が止まらない

手で押さえても止まらない

かろうじて生きている親友を助けようと携帯で救急車を呼ぼうとする

「あら？あなたもその身に神器を宿してるのね……………悪いけどあなたにも死んでもらうわね」

グサツ！

イツセーを瀕死状態にした奴

そいつに俺も後ろからイツセーと同じように腹に穴をあけられた
持っていた携帯まで貫いて壊れてしまった

振り向いて女を見ようとするがもういなかった

俺も血がひどいせいか意識が朦朧ととしてきた
その中で俺は見たんだ

いきなり地面が光りだして魔法陣みたいなの出てきた赤い髪の女性を

「あなたね、私を呼んだのは」

その女性はイツセーを見ながらその言葉を言った

「リアス…せん…ぱい？」

その女性は見覚えがあつた

うちの学校の3年生だ

イツセーが特にお気に入り先輩だったはずだ

「あら？君は確かうちの学校の？」

俺はイツセーと先輩の前に立ちはだかる

「あん…た…敵…か？」

イツセーはまだ生きている

助かるとは思えない血を出しているが希望があるかもしれない
死なせたくない

俺の数少ない友達だから

せめて生きているうちは俺が守ってやる

「へえあなたも同じ目にあってるのに………その子と言いな
たと言い今日は良い人材に会うわね。私は敵じゃないわ」

そうか………それだけ聞けただけでも………

そこで俺の意識は途切れた

いや意識ではなく命が途切れた

はずだった

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3314z/>

ハイスクールD×D コストなしの駒

2011年12月11日23時49分発行